

いつも身近な存在でありたいと思っています

# 会宝通信 ~KAIHO Communication~

第173号

発行日 2016年4月1日発行

## 海外視察（タンザニア・アラブ首長国連邦）

皆さまこんにちは、社長の近藤です。先日海外出張に行ってきました。

その中でも、タンザニアは私自身人生で初めての訪問でした。タンザニアは、中央アフリカに位置する国で、日本の約2.5倍の国土面積があります。人口は約5,200万人で人口の約7割が30歳未満であり、若年層比率の高さは今後のさらなる経済発展の原動力として期待されています。

あたり前ですが、日本とは価値観も感覚も違います。空港に到着してすぐにビザ取得のために1時間待たされました。現地では時間の観念が乏しいため、何を行うにも時間がかかりました。

また道路事情はというと、幹線道路では一部信号がありました。それ以外は殆どが警察官による手信号でした。そのせいもあって、頻繁に渋滞が発生し、停車している際には、ここぞとばかりに新聞や飲み物や装飾品を持って売り子がやってきます。中には勝手に窓を拭き始めてお金を請求している姿もありました。

車は9割が日本車で、トヨタ車が大人気でした。その中で日本ではマイナー車とされている車も多く、やはり現地に行かないと得られない情報も多いと感じました。

アラブ首長国連邦（以下UAE）では、Kaiho Middle East（以下KME）の視察に行ってきました。

KMEはUAEのシャルジャにてオークション会場を運営しています。このオークション会場は、2014年の12月にオープンし、既に今まで59回のオークションを開催しています。

2月には弊社社長が代表を務めるRUMアライアンス（内閣府認証NPO法人）のメンバーも視察されました。初めて視察された方は、「どこを見ても車だらけで規模が凄い」「たくさんのお客様が来ててビックリ」「日本の工業力は本当に誇らしい」などと口にされていて、同業社での更なる結束を確認できました。

私は3回目の訪問でしたが、現地のオークション会員メンバーも増え、オークション販売を通して現地販売価格情報をデータ化されており、今後ますます期待が持てる印象を持ちました。

それを実現するためには弊社だけではなく、国内の同業社の皆さま、そして業界外の方々とも協力して取り組んでいくことが大切だと考えております。その必要性和その先の可能性を大いに感じる今回の出張でした。



写真はすべてタンザニアの風景です



# ～広報コーナー～キラリと光る存在に

今月は 宮武 洋平 さん (生産部) からコメントをいただきました!

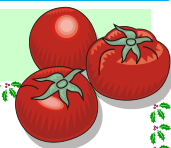
● 今月の出番 ●  
生産部  
宮武 洋平 さん

生産部の宮武洋平です。早いもので入社して6年が経ちました。入社当時、アライアンス部に所属し、現在は本社倉庫での在庫管理、コンテナ積み込み作業に携わっています。千葉営業所では本社倉庫と違い作業環境の違いがあり本社業務では体験出来ない事も多く今はそれも楽しみの一つでもあります。その一つが千葉営業所の移転作業に携わらせて貰った事です。移転作業は在庫の商品、事務所の備品、またアパートの家具等諸々の引っ越しとコンテナ積み込みを同時進行で行い成田と四街道を往復しました。在庫を移動しエンジンが減り、旧営業所の空いたスペースを見

ると意外に広いなあと感じました。引っ越し最終日には全ての物がなくなった営業所を見ると「ここにはもう戻って来ないのだな」と考えると初めて千葉営業所に来た時の事や一緒に作業を行った人達を思い出しても寂しくなっていました。今後も様々な変化があると思いますが、その変化を経験とし、成長していきます。



## 農業の取り組み ～ 農業事業部より ～



皆様こんにちは。桜が咲く気持ちのいい季節となりましたね♪出会いと別れ、そして花見とお酒を飲む機会の多いこの時期ではありますが、気持ちも新たに頑張っていきたいと思います。(桜は、昨年春の写真です)

栽培試験棟の中をリニューアルしました。場所を大きく広くとり、いろいろな試験研究が出来るようになりました。より美味しいトマトを目指し日々勉強です。また少しですが、トマト以外の野菜も作れるようになっていきます♪

栽培ハウスでは、3月初旬に予定通りに定植をスタートし、その後2棟の定植が完了しました。早い棟では廃油温風機のおかげで順調にぐんぐんと育ち、中旬過ぎには花芽も確認する事が出来ています。

日中は暖かくなってきましたが、まだまだ夜間は10度を下回る日が続きます。温度管理をしっかりとし、美味しいトマトを一日でも早く皆様にお届け出来るように作業を進めていきます。(担当: 佐近)





## 社員海外レポート ～ From World ～



こんにちは、Kaiho Middle Eastの柳澤です。

今回はUAEのお客様が中古エンジンを購入される際の評価基準についてお話しします。

意外かもしれませんが、UAEで中古エンジンの取引をされるほとんどの方は、品質をとて重視します。一台一台クランクを回し、圧縮を確認します。圧縮のないものや圧縮があったとしても、異音や引っ掛かりがあると不良品として判断され、大幅に値下げを要求されます。その他、外観、エンジン内部のスラッジ量、コンプレッサーの状態など様々な要素を考慮して価格を決めます。一部の方は、エンジンをチェックする専門のメカニックを雇うほどです。弊社オークションでも中古エンジンを出品していますが、やはり良い商品には適正な価格がつき、そうでない商品には不具合を考慮した価格がつけられます。一昔前はひと山いくらずで、良いものも悪いものも同じ価格がつけられていましたが、現在は変わりつつあります。お客様は安心して販売するためにより良い状態の商品を求めています。弊社では中古エンジン評価基準のPAS777を用いて、エンジンの状態、走行距離などの情報を判別できるようにしています。UAEでは、PAS777のようなエンジン評価基準が、すでに求められる時代に入っています。



こちらをクリックして下さい！



「元気ライスプロジェクト」(写真1枚で参加できるボランティア活動)「写真を送る」という行動を、起こしていただいた皆様に感謝です。今後も出来ることから、進めていきますのでよろしくお願い致します。

●進捗報告

2016年3月31日現在 9,251 SMILE (2,125日経過)



## 今月のパチリ☆



こんにちは！4月になりました。新年度が始まり、新入社員を迎えられた会社も多いのではないのでしょうか。弊社も今年は5名の新入社員を迎えることが出来ました。これから大きく逞しく成長し、共に働けることが何より嬉しいです。

さて、3月24日と29日に、2017年卒業予定の学生を対象とした会社説明会を開催しました。新入社員を迎えただけですが、来年4月に迎える学生のリクルート活動は既に始まっています。会社説明会は、学生に弊社の事業内容や理念、求める人物像を伝え、入社意欲の高い学生と出会うことを目的に開催しています。大事な時間を割いて参加してくれる学生に皆さんに対して、役員より直接説明させて頂いています。(担当：松本)



## 相場情報 ～生産部より～

3月実績

入庫台数 1,901 台  
処理台数 1,350 台

こんにちは。会宝産業の山口です。金沢でも桜がちらほら咲き始める季節となりました。

さて、先月の鉄相場は殆どの地域で2,000円/トン程の値上げがあったのではないのでしょうか。これは輸出市場が好調な為、国内電炉等が入荷を促す為に購入価格を引き上げる動きが続いている為だと言われています。

今月も同じような動きが続くものと思われませんが、今回の一連の値上げは輸出向けの相場を意識しての事なので、為替変動や港湾事情によって再度下がるリスクも含んでいると言えるでしょう。

また、このような相場情報には、必ず「指標」というものが存在します。鉄スクラップで言えば「H2」や「L1」と言ったものに代表されます。

世界各地で販売される自動車の中古部品に関して、マーケット最上流の我々が部品流通の世界でも「指標」を設け、正しい取引をしていけるようにこれからも情報を発信していきます。

## 今月のトピックス

### ～ 接遇委員会 ～

2013年に外部の先生をお招きして接遇研修を行いました。その際に「自社の統一したイメージを届けることがブランディングに繋がり、それは全員が何か同じことをするだけで実現できます」と教えていただきました。それ以降社内で接遇委員会を発足し、会社の接遇レベル向上に励んでいます。

最初は接遇に関する情報を紙にまとめて配布していましたが、もっと良い方法はないかと委員会メンバーで考え、今では社員主演による動画を制作し、それを毎月の全体会議で見えています。内容は接遇の良い例と悪い例や、各部署の取り組み紹介などです。

制作して感じることは、動画を見る人よりも演じる人の方が、理解が深いということです。何事も当事者意識を持つことが重要です。今後も皆さまに喜んでいただけるような接遇レベルの向上に努めてまいります。(担当：佐藤)



### 会宝産業株式会社

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-23-3  
車輛課 (車輛引取り・査定)  
TEL 076-237-5347 (直通電話ができました！)  
FAX 076-237-1950  
Email: sales@kaiho.co.jp

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-23-3  
部品課 (部品注文/担当:大森・鹿野・角島)  
TEL 076-237-5138  
FAX 076-237-6090  
Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。  
<http://kaihosangyo.jp/>  
ご意見ご要望はこちらまで  
soumu@kaiho.co.jp (担当:宮村)